

(3) 「学校質問紙」概要 【小学校】

ア 本県が全国平均を上回る主な質問項目

	内 容	鹿児島	全 国	差
1	前年度、図書館資料を活用した授業を月に数回程度以上、計画的に行った	65.7	42.6	23.1
2	国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行っている	65.3	52.7	12.6
3	国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行っている	87.9	79.1	8.8
4	算数の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行っている	74.9	66.9	8.0
5	家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与える（国語・算数共通）	91.0	83.1	7.9
6	前年度までに、児童に将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をした	83.6	75.7	7.9
7	前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施した	10.2	2.9	7.3
8	算数の授業において、前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った	32.0	25.8	6.2
9	算数の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした	41.1	35.2	5.9
10	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った	96.0	90.8	5.2
11	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っている	98.4	93.5	4.9

イ 本県が全国平均を下回る主な質問項目

	内 容	鹿児島	全 国	差
12	平成28年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有した	48.5	53.0	(4.5)
13	前年度、放課後を利用した補充的な学習サポートを、週2～3回以上実施した	13.8	19.0	(5.2)
14	前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行った	79.0	84.2	(5.2)
15	児童は、学級やグループでの話し合いの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	64.9	71.7	(6.8)
16	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加している	77.3	85.5	(8.2)
17	前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行った	37.1	49.9	(12.8)
18	前年度までに、職場見学や職場体験学習を行っている	31.3	45.4	(14.1)
19	算数の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行った	18.0	34.4	(16.4)
20	前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った	30.1	48.2	(18.1)
21	前年度、授業研究を伴う校内研修を前年度に5回以上実施した	45.0	88.0	(43.0)

ウ その他

	内 容	鹿児島	全 国	差
22	児童は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	91.8	90.7	1.1
23	児童は、礼儀正しいと思う	90.6	89.5	1.1
24	児童は、熱意をもって勉強していると思う	90.5	94.2	-3.7
25	学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底している	96.4	96.7	-0.3
26	授業の中で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れた	99.8	99.0	0.8
27	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた	95.8	95.4	0.4
28	国語で、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行っている	98.4	98.1	0.3
29	国語で、前年度までに、補充的な学習の指導を行っている	87.9	79.1	8.8
30	算数で、計算問題などの反復練習をする授業を行っている	98.4	97.5	0.9
31	算数で、前年度までに、補充的な学習の指導を行っている	97.0	93.3	3.7
32	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っている	76.3	76.0	0.3

(4) 「学校質問紙」概要 【中学校】

ア 本県が全国平均を上回る主な質問項目

	内 容	鹿児島	全 国	差
1	前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにした	41.2	27.3	13.9
2	前年度に、習熟の早いグループに対して少人数による指導を行い、発展的な内容を扱った	32.1	21.9	10.2
3	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行った	95.1	86.8	8.3
4	家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っている	90.5	82.2	8.3
5	授業で扱うノートに、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書くように指導している	97.8	91.2	6.6
6	各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるよう機会を設けた	81.4	75.2	6.2
7	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っている	96.0	90.1	5.9
8	近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った。	80.6	74.8	5.8

イ 本県が全国平均を下回る主な質問項目

	内 容	鹿児島	全 国	差
9	前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行った	88.7	94.6	-5.9
10	国語の指導において、前年度までに、発展的な学習の指導を行った	60.6	67.4	-6.8
11	前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行った	61.1	68.0	-6.9
12	授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れた	67.8	75.1	-7.3
13	生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができている	52.9	61.2	-8.3
14	生徒は、学級やグループでの話し合いの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	64.3	72.9	-8.6
15	前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行った	13.6	23.1	-9.5
16	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができている	66.1	75.9	-9.8
17	前年度、授業研究を伴う校内研修を前年度に5回以上実施した	57.5	68.4	-10.9
18	数学の授業において、前年度に、チームティーチングによる指導を行った	20.8	34.7	-13.9
19	教員は、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加している	67.4	81.5	-14.1
20	前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行った	15.8	31.4	-15.6

ウ その他

	内 容	鹿児島	全 国	差
21	生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思う	95.0	94.6	0.4
22	生徒は、礼儀正しいと思う	95.9	93.7	2.2
23	生徒は、熱意をもって勉強していると思う	86.9	91.7	-4.8
24	学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底している	99.1	98.0	1.1
25	授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた	98.2	98.3	-0.1
26	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた	94.1	94.3	-0.2
27	国語で、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行っている	99.1	98.4	0.7
28	国語で、補充的な学習の指導を行っている	84.1	82.3	1.8
29	数学で、計算問題などの反復練習をする授業を行っている	97.7	96.5	1.2
30	数学で、補充的な学習の指導を行っている	94.6	91.9	2.7